

「第40回東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議」

令和2年11月19日（木）16時50分
都庁第一本庁舎 7階特別会議室（庁議室）

【危機管理監】

それでは第40回東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開始いたします。
次第については、スライドの通りです。

まず、現在の世界の感染の状況です。

感染者数で5,553万、それから死亡者数で140万、130万を超える数が出ております。国内の発生状況です。合計で12万弱、それから、亡くなられた方が2,000名弱というところ
です。下が都の発生状況になります。18日19時30分時点で約3万5,000名の方が、陽性
となられています。

はい。直近の国の動きです。10月30日、11月10日、11月16日と、国の感染症対策本
部会議、44回、45回、46回と開催をされています。この3回の本部会議資料につきましては、
ホームページの方にアップをしておりますので、後程ご参照いただければと思います。
直近の都の動きに関しましては10月30日、第39回の対策本部会議を実施いたしました。

はい。続きまして各局の対応です。まず、政策企画局におきまして、1都3県知事におき
まして国への共同要請を10月16日。戦略政策情報推進本部におきまして、情報を一元的
に案内する「東京都新型コロナチャットポットサービス」を開始いたします。総務局では、
「団体向けの感染防止対策自主点検等支援事業」の申請受付を実施しました。生活文化局に
おきましては、特に最近では、東京都つながり創生財団と連携いたしまして、都内外国人向
けに「やさしい日本語」等のチラシ配布をしております。福祉保健局につきましては、新型
コロナウイルスと季節インフルエンザの同時流行見据えた取り組み等を取りまとめており
ます。産業労働局におきましては、一番最近のところでは、「飲食事業者向けテラス営業支
援」追加募集を11月17日に開始をいたしました。そのほか記載の取り組みを実施してい
ます。教育庁におきましては、「東京都発熱相談センター」の開設についてそれぞれ区市町
村等に通知をしております。

はい。それでは、本日実施されましたモニタリング会議の結果につきまして、健康危機管
理担当局長の方からお願いいたします。

【福祉保健局健康危機管理担当局長】

はい。まず、新型コロナウイルス感染症に関わりますモニタリングに当たりまして、専門
家の方々からいただきました、都内の感染状況及び医療提供体制に関する分析結果につい
てご報告をいたします。

専門家の方々からは、新規陽性者数と接触歴等不明者数は大幅に増加しており、急速な感染拡大の局面を迎えたこと、特に、重症化リスクの高い高齢者の新規陽性者数が増加しており、高齢者への感染の機会あらゆる場面で減らすことが必要であることなどから、感染状況につきましては、4段階のうち最高レベルの「感染が拡大していると思われる」との総括コメントをいただきました。

続いて、医療提供体制についてでございますが、入院が必要な患者の急増に対応できる病床の確保が急務であること、重症患者数の増加が続けば、予定手術等の制限をせざるをえなくなり、通常の医療の維持と重症患者のための病床数の確保との両立が困難になることなどから、医療提供体制については、引き続き4段階のうち、3段階目にあたる「体制強化が必要であると思われる」との総括コメントをいただきました。

次に、宿泊療養の推進についてでございます。

都では、無症状や軽症の患者については、宿泊療養を原則としてございますが、都内で統一した判断基準がないことから、保健所の対応にばらつきがあり、無症状や軽症の患者でも入院している事例が見受けられました。

そこで、東京iCDCでは、今後の深刻な医療への負荷を軽減するため、保健所と協働して、この度「宿泊施設療養/入院判断フロー」を整備いたしました。

今後、医療機関との共有を進め、安全な宿泊療養を推進して参ります。

なお、現在患者を受入れるために2,640床、具体的には重症用150床、中等症用2,490床を確保しております。今週、医療機関に対して、陽性患者を確実に受入れること、また、今後の重症患者数の増加に備え、レベル2の重症病床数300床を視野に入れ、必要な体制を確保することを改めてお願いをしております。

私からは以上でございます。

【危機管理監】

ありがとうございました。

次、はい。続きまして、12月1日以降におけますイベントの開催制限につきまして、総務局長からお願いいたします。

【総務局長】

それでは、12月1日以降におけるイベントの開催制限についてご説明をいたします。スライドご覧の通り、12月1日以降、当面来年2月末までのイベントの開催制限に関する方針が国から示され、都も同様の取り扱いといたします。

収容率については、引き続き、クラシック音楽コンサートや演劇などは、100%以内までロックコンサートやスポーツイベントなど、大声での歓声、声援が想定されるイベントは50%以内といたします。

また、映画館でポップコーンを提供するなど、飲食を伴う場合については、イベント中に

声を出さないものに限りに、100%以内とすることができるとなりました。

なお、人数の上限は引き続き、施設の収容人数に応じて、スライドの通りでございます。

イベントを主催する各局や事業者の皆様には、改めてご理解・ご協力をお願いいたしますとともに、感染拡大防止対策を徹底していただきたいと思っております。

なお、3月以降の取り扱いにつきましては、今後、国から別途通知があるということになってございまして、その際に改めて周知をさせていただきます。

説明は以上です。

【危機管理監】

ありがとうございました。

このほかこの場にご出席の皆様でご発言のある方いらっしゃいますか。よろしいですか。それでは、Webexでご参加の皆様で何かご発言のある方いらっしゃいましたら挙手をお願いします。よろしいですか。それでは、最後になります。本部長からご発言をお願いいたします。

【都知事】

第40回の東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議であります。先ほど第20回のモニタリング会議を行いました。健康危機管理担当局長から報告がございましたように、専門家の方々からは、感染状況が、4段階のうち最高レベルの4段階目、赤、「感染が拡大していると思われる」、そして「医療提供体制」については、4段階のうち3段階目、オレンジ色の「体制強化が必要であると思われる」との総括コメントいただきました。

感染状況につきましては、モニタリング指標の増加傾向が続いており、9月以来、約2ヶ月ぶりに赤色となりました。一日の新規陽性者数ですが、非常に高い水準での推移となっており、特に、重症化リスクの高い高齢者の新規陽性者数が増加していること、医療提供体制につきましても予断を許さない状況が続いていて、厳重な警戒が必要であるとのこと。

このため、今後の重症患者数の増加に備えまして、レベル2の重症病床数、これは現在150床の倍の300床を視野に入れまして、必要な体制を確保するように、改めて医療機関にお願いをしているところであります。

加えまして、現在、専用医療施設の整備を進めており、今月中には工事を完了し、来月には開設する予定であります。

さらに、東京iCDCで整備いたしました、宿泊療養と入院判断のフローによって、宿泊療養施設のさらなる活用を推進していきます。ちなみに今日施設の療養施設に直で入られた方は、200人を超えています。

また、先ほどのモニタリング会議で、東京iCDCの専門家ボードの座長でいらっしゃいます賀来先生から、この冬の感染予防について五つのポイントが示されたご説明をいただいたところでございまして、感染拡大を何としても食い止めるために、基本的な感染症対策

を徹底していかなければならないと改めて痛感するところであります。

さて、年末年始を迎えるにあたりまして都民・事業者・行政一体となって、感染防止対策を改めて徹底をして参りたいと思います。

都民の皆様方には、基本的な感染対策である「手洗い、マスク着用、3密を避ける」、これに加えて、こまめの消毒こまめな換気を徹底していただきたいと存じます。

年末年始に向けまして、忘年会新年会など、飲食の機会が増える、そのようなシーズンになります。大人数・長時間の会食では、大声になって、飛沫が飛びやすくなって、感染リスクが高まるということでもあります。会食を計画なさる際は小規模で短時間での開催をお願いいたします。

事業者の方にも改めてのお願いであります。ガイドラインを徹底して、そしてステッカーを掲示してください。一度ステッカー掲示された方も、継続的に対策の確認を行ってください。そして、利用者に対しましても、対策への協力を呼びかけていただきたい。換気扇の設置、窓をあけるなどにより、外が寒くても換気を徹底していただきたいと存じます。

ガイドラインに基づき換気設備を導入する場合の助成金を用意いたしておりますが、助成限度額を引き上げるなど、制度の一層の充実を検討して参ります。

総務局長から報告がございました。12月1日以降のイベントの開催制限であります。当面来年の2月末までこれを維持することとなりました。イベント主催者の皆さんには、改めてご理解、ご協力をお願いするとともに、感染拡大防止対策を徹底していただきたい。そしてこれ以上の感染拡大、何としても防ぐため、都民、事業者の皆さんの「新しい日常、正しく予防」の行動の徹底をくれぐれもお願いをいたします。

この後、臨時記者会見を開きます。

都民、事業者の皆さんに対しまして、感染拡大防止のための呼びかけを行って参ります。

各局におきましては、感染状況が最高レベルの4段階目になったこと、これに危機感を抱いて、全庁一丸となって、感染拡大防止、そして社会経済活動の両立に向けた施策の推進をお願いいたします。以上です。

【危機管理監】

ありがとうございました。

以上をもちまして第40回東京都新型コロナウイルス感染症対策本部会議を終了いたします。